



財団法人栃木県国際交流協会
Tochigi International Association

TIAニュース

やあ!

2002
MARCH
No.78

3

WORLD HERITAGE
世界遺産



▲《ベトナム・フエの建造物群》阮朝王宮の正面にある赤い屋根の大きな平屋の和殿と呼ばれる建物。中国の紫禁城をまねて作られた。ここでは皇帝の即位式が行われ、皇帝の座る金箔の椅子と台座が真ん中に置かれている。ザーロン帝が最初に建設しその後何度か修復されたが、ベトナム戦争中の1968年に完全に破壊され、'70年に再建された。(写真提供：日本アセアンセンター)

青年海外協力隊帰国隊員による派遣国紹介
シリーズ NO. 25

セントルシア

TIAホームページ

URL <http://tia21.or.jp/>

- ◆ J E T コーナー エルトン・レヴィンストンさん (アメリカ出身)
- ◆ ようこそとちぎへ 南米から日系高校生が来県
- ◆ カ メ ラ ル ポ キッズ・インターナショナル・クラブ
- ◆ ト ビ ッ ク ス
 - ▶ すぴーくいんぐりっしゅ? & はう'ふあん! 開催
 - ▶ フランス・ヴォークリューズ県に栃木県の高校生が出発
 - ▶ 「先生のための国際理解教育実践セミナー」開催
 - ▶ 平成13年度栃木県海外技術研修員が帰国
- ◆ 外国人学校紹介 ブラジル人学校ピタゴラス真岡校

JETコーナー

Elton Levingston

エルトン・レヴィンストンさん
(アメリカ出身)



アメリカから日本に
来ることは皆さんが思
っているより大変です。
朝、目が覚めて見覚え
のない環境に自分がい
たらどうですか。日本
では食べ物の選択肢が

全く違い、全てが小さいため、満腹になる
には2食分を食べなければならない感じで
す。

アメリカと日本の最大の違いはビジネス
の仕方です。アメリカでは新しいアイデア
はいつも歓迎されます。事実、新しいアイ
デアを提供できない人はきっと職を失って
しまうでしょう。

一方、日本では新しいアイデアは出所に

よって左右されるということを知りました。

来日前、教師として英語を教えていた経
験があります。その経験を生かしたいので
すが、いまだに多くの先生方は違った意見
やアイデアを受け入れることに気が進まな
いようです。しかし、実際わたしのアイデ
アを使い、それが役立ったこともあります。

少しずつですが噂が噂を呼び、先生方も
わたしのアイデアに耳を貸してくれるよう
になりました。ほんの小さなことですが、
この変化をととても嬉しく思っています。世
界の片隅の小さな部分にしか影響を与えて
ないかもしれませんが、何千マイルもの旅
行はあなたの一歩から始まることを忘れな
いでください。

Moving to Japan from America is a bigger
deal than many Japanese would think. Imagine
waking up in the morning and finding yourself
in a place where not was familiar. The choices
of food were completely different than what
you normally eat. Everything seems to be in
smaller portion and you have to eat twice to
get enough.

One of the biggest differences is the
difference in the way business is done. In
America fresh ideas are always welcomed. In
fact, if you do not have fresh ideas you may
find yourself out of a job.

I have found it very different in Japan. New
ideas are only welcomed when they are
coming from the right person. I found this out
very quickly.

As a teacher in the states I had a lot of
experience teaching English before I came to
Japan. Even still, I found many of my teacher
very reluctant to do anything different.

I was happy when some teachers did use
some of my ideas in class and found that they
did help a lot. Word spread through the small
core of teachers and now they are more willing
to involve my ideas in their lessons.

I feel I have done a great thing. I have
changed a small corner of a large world, but
one must remember a journey of a thousand
miles begins with one step.

外国人学校 紹介

ブラジル人学校 「ピタゴラス真岡校」

栃木県真岡市にブラジル人学校ピタゴ
ラス真岡校があります。ここは、2000年5月
に開校し、同年の10月から授業を開始しま
した。もともとピタゴラスはブラジルの私
立学校で、ブラジル国内では、クリチバと
ペロオリゾンテに大学もある総合教育機関
です。

ブラジル企業の海外進出に併せて、イラ
ン、アンゴラ等にピタゴラスの海外校があ
ります。日本では、ブラジル大使館からの
学校設立の要請を受けて開校しました。現
在、太田、浜松、半田、真岡の4校があり
ます。

ブラジルでは大学までの一貫教育を行っ
ていますが、日本では、3～17歳までの大
学に入学する前の生徒たちの教育を行って
います。真岡校は現在生徒数は、84名で15
のクラス編成で、合同学習とほぼ学年ごと
のクラス学習の二つの方式で教育を行って
います。教科書はブラジルのものを使用し、
日本語の授業や日本の文化・習慣等を学ぶ
科目も設けています。

本校はブラジルの教育省の認可を受けた
学校でもあるので、ブラジルに戻ったあと
でもそのままブラジルの学校へ入れるよう
指導していますが、現実問題として、ブラ
ジルに戻ってから適応できない生徒もあり
問題となっています。

また、最近不況のあおりを受けて、転
入・転出が毎月のようにあり、家庭の事情
や学費が捻出できない等いろいろな問題が
あります。そのほか、児童が日本の学校に
通学後転入してきた場合、ポルトガル語が
できないといったような問題も学校側の悩
みとなっています。

また、生徒数が少ないという点から、チ

ューター制度を設け、生徒の学力に合わせ
た教育を行っています。ブラジルでは、こ
ういった授業は行っていないが、オプシ
ョナル教育としては欠かせないものです。

本校には、宇都宮や茨城県の近隣市町村
から来ている生徒もいます。学校の授業時
間は、8:30～15:30ですが、低学年の児童
や親に送り迎えをしてもらっている生徒に
ついては、17:00以降でも自習させたり、
コンピュータの授業をさせるなど補習の形
をとって指導しています。

〒321-4305 栃木県真岡市荒町3-44-1

Tel (0285)80-2020 Fax (0285)80-2021



▲低学年の授業風景

キッズ・インターナショナル・クラブ KIDS INTERNATIONAL CLUB

恒例となった参加型イベント「キッズ・インターナショナル・クラブ」が、今年は年明けの1月26日土曜日に開催された。子供たちの国際感覚を養うために、外国人とのふれあいを通して、外国の言語や文化に親しんでもらおうという体験学習型のもの。講師は県内在住の8か国の外国人が務め、高校生の国際理解クラブ「クラブ・リセ」のメンバー3名もお手伝いとして加わった。参加した小学生は47名で、初めて聞く外国の言葉や遊びなどを楽しんだ。



▲白地図を持って外国語で挨拶！サインもらえるかな？



▲アメリカの鬼ごっこ「ダック・ダック・グース」。グースと言われてタッチされると鬼なんだね。さあ逃げろ！



▲「悪魔のしっぽ」というフランスの遊び。紅組と青組に別れてお尻につけたしっぽのハンカチをたくさん取ったほうが勝ち。



▲ケニアの遊び「ミスターライオン」。ライオンに時間を聞いて、1時と答えただけ止まって死んだふりをするんだ。じゃないと食われちゃう。



▲ザンビアの遊び。鬼が投げたボールに当たらないようにごみ箱に空き缶を入れるゲーム。これが結構難しいんだよね。



▲ブラジルの羽つき「ベテカ」。これは手でつくんだ。一番長く続けられたチームが勝ちなんだけど。



▲中国の遊び「たかひよこ」。たかがヒヨコを襲うのでめんどりがひよこを守らなくちゃならない。たかに捕まえられるようにしくちや。



南米から短期研修生が来県

栃木県から南米に移住した日本人の子弟子女を栃木県に招待し、祖先の育った日本の文化や習慣に触れてもらう「栃木県南米移住者子弟短期研修生受入事業」が今年も平成14年2月4日から18日までの2週間実施された。

今回来日したのは、ブラジル・サンパウロ市の青木マルシオ勤さん、小室マイレさん、サンパウロ州オザスコ市の斎藤エリザ淑へさん、サンパウロ州モジ・ダス・クルーゼス市の坂田ファビアナ瑠美さん、ペルー共和国サン・ミゲル市のサンバルトロメ

天沼モニカさんの計5名。また、在栃木県人会副会長の久保田豊さんが団長として来日した。

一行は宇都宮市内の施設や日光見学、県内在住の親族宅でのホームステイのほか、県立栃木商業高校での体験通学や、高校生住宅でのホームステイなどを行った。また、東京見物や黒羽町大雄寺での座禅など日本文化に触れる視察や体験を行った。

また、今回は体験通学先が栃木商業高校ということもあり、栃木市長表敬訪問や青年の船のOBとの交流を行ったり、ブラジルから来ている県費留学生や海外技術研修員らと共に、団長の久保田さん以外ははじめてという日光湯元スキー場でのスキー体験を行った。

今回の日系高校生からは、「祖父母の生まれた日本に来て、なかなか会うことの出来ない親類に会えてよかった。」「高校の体

験通学やホームステイ体験で新しい多くの友達ができた。」「ブラジルでは経験できないスキーができてよかった。」などさまざまな感想が話された。

また、帰国前日に開催された送別会ではホストファミリーとなった親族をはじめ、体験通学をした際ホストファミリーとなっていた高校生まも一緒に出席し、別れを惜しむ姿が見られた。



▲南米からの高校生と団長

セントルシア SAINT LUCIA

カリブ海の小アンチル諸島のウインドワード諸島に位置する火山島。面積は淡路島とほぼ同じ。

国名のセントルシアは、「聖ルチア」に由来。聖ルチアは、農業の守護神。

バナナ、ココヤシ、キャッサバ、ヤムイモなどを産する農業国で、最大の輸出品はバナナで、そのほか紙類、衣類なども輸出されている。また、観光産業にも力を入れている。

セントルシアという国

私はセントルシアに派遣されました。セントルシアという国は日本ではあまり知られていませんが、ヨーロッパでは、観光地として知られていて、この淡路島程度の島の北部の西海岸には多くの観光客がやってきます。

わたしは、首都カストリーズの教育省で最初の一年半は、主にカリキュラム&エデュケーションデベロップメントセクションで、コンピュータを使用して行う授業のための子供向け学習ソフトの開発指導を行いました。残りの半年間は同じく教育省のインフォメーションテクノロジーユニットとわれるセクションで、教育省のホームページの作成を行いました。現地に行って驚いたのは教育機関ではほとんど1人に1台の割合でコンピュータが普及していることです。しかしながら、各小中学校の児童は、全員がコンピュータを使いながら授業するという形式にはまだなっていませんでした。



◀学校の授業風景

市原 敬之さん (宇都宮市在住・31歳)

案内人



協力隊のことは、テレビで知ったという。大学を卒業した頃から不況で、英語を学んで英語圏の国で何かしてみたいと興味をいだきはじめていた矢先だった。

1999年7月から2001年7月までの2年間、セントルシアの首都カストリーズの教育省(日本の文部科学省にあたる)でシステムエンジニアとして指導に当たった。

▶新しい開発ソフトのプレゼンテーション



私の現地の宿舎は教育省のアパートでした。赴任後最初の一か月間は、一年前に来ていた人と知り合いその方の友人宅にホームステイして現地の生活に慣れました。首都に住んでいると、ほかの中南米の国では泥棒や空き巣にねらわれるといった被害が多少なりともあるのですが、その点このセントルシアは、治安も大変よく、特に私の場合困ったことはなかったです。

言葉の面においても、英語がだいたいどこでも通じたので、特にコミュニケーションがとれないといった支障はなかったです。現地にはバトワ語というフランス語の方言のような言葉がありますが、学校でも英語教育を盛んに促しているせいもあり、バトワ語自体があまり使われなくなってきました。しかし、近年は我々の伝統の言葉

を見直そうという動きが出はじめて来ているようです。

セントルシアの食べ物

セントルシアは大変物価が高いです。もしかすると日本よりも高いかもしれません。その理由はほとんどの物を輸入に頼っていることと、ECダラーという固定相場制を採用しているため円に換算すると日本以上に高くなるということからです。

この国は赤道付近にあるので常夏という気候で、フルーツ特にマンゴーやこの国の主要産物であるバナナはおいしいです。特にバナナは皮をむいて、ゆでた「グリーン・フィグ・サラダ」(「フィグ」は現地語でバナナの意)にして食べます。主食はパンですが、米もあります。カリブ米と呼ばれるインディカ米の一種でタイ米と同じです。こちらで美味しいものにはブレッドフルーツがあります。皮のまま4等分して塩をふって、蒸して皮と芯を取り除いて食べます。栗を少し柔らかくした感じでほくほくしておいしいです。また、さとうきびが多いので、それから作った「バンディー」というラム酒はポピュラーです。



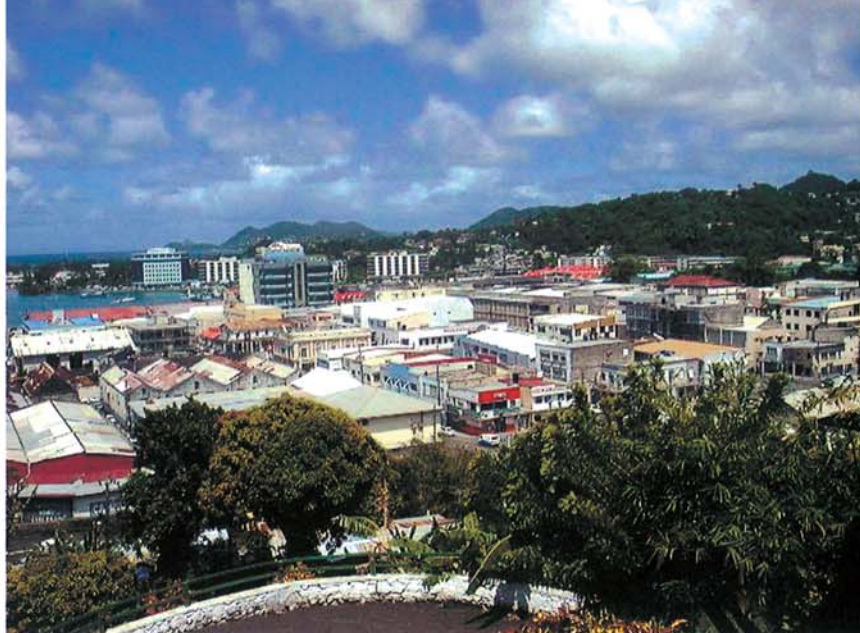
◀学校の教職員たちと



◀セントルシアの一般的な食事



首都カストリーズ全景



セントルシアのお祭り

セントルシアには大きな行事が2つあります。一つはジャズフェスティバルで、もう一つはカーニバルです。ジャズフェスティバルは毎年5月頃、国内外から2万人を超える多くのファンが集まってきます。特に、ルーサー・フランソワやグレゴリー・エマニュエル等よく知られた国際的ミュージシャンも演奏します。カーニバルは、もともと2月の独立記念日に行われていた行事でしたが、今は7月の中旬に行われます。ブラジルのリオのカーニバルのミニ版という感じで思い思いの衣装を着た人達が、街をパレードしたり、スチールパンなどを演奏する山車をひいて、練り歩いたりします。



町のマーケット

このカーニバルの時には、セントルシアの代表的なメロディーである「カリプソ」や、カリプソよりもノリのよい早いメロディーの「ソーカ」のコンテストも同時に行われます。彼らは、チームを組んで参加し、地方予選を勝ち抜いてきたチームが本番のこのカーニバルでカリプソキングが決定するので、みんな真剣に臨んでいます。また、スチールパンの演奏者たちもこのカーニバルで、パノラマという大会があるのでこちらもかなり真剣です。

また、これらのほかに、8月には「バラ10月には「マーガレット」のフラワーフェスティバルも行われます。このフェスティ

バルの会期中、降霊術の会が開かれ、シャトエルというスタイルの音楽の演奏会が行われます。女性ボーカルがリードをとり、(時々男性のときがありますが)その後、コーラスが続くというもので、バイオリン、バンジョー、ドラム、現地の民族打楽器で演奏が行われます。

「バラ」と「マーガレット」の二つのグループには、それぞれ、王様、女王様がい



セントルシアの結婚式

て、このほかに看護婦さん、警察官、軍人や弁護士といった実際の生活とは違う職業の者に扮して、リアルに演じます。それぞれのグループは、ホールを借りて、夜通し歌い、踊るミュージカルのようなことをやったり、降霊術会が行われます。

これら仮装した人達は、このホールでの自己流ミュージカルで歌ったり踊ったりすることや、その仮装した衣装と演じる演技にあきたらず、そのノリのまま、そのものになりきって、ストリートのパレードし、町の教会まで音楽とともににぎやかに練り歩いていきます。

セントルシアの歴史的背景

セントルシアはほとんど黒人の国で、原住民と呼ばれる人は存在しません。虐殺、混血などで消滅したと考えられています。

歴史的にフランスとイギリスの支配がお互い7回ずつ入れ替わった時代がありましたが、現在はイギリスの制度に則っています。また、観光もカリブのクルーザーの寄港地になっていることもあり、北部の国立公園となっているビジョンポイントや南のビトンという山や泥温泉のあるスフレは特に有名です。



市原さんの職場
(教育省・首都カストリーズ)



▲美しいセントルシアのビーチ

データ

セントルシア



青地の中央に、下から黄、黒、白の高さが違う三角形。三角形は火山島であること、青は大西洋とカリブ海、黒と白は黒人と白人の団結と労働、黄は太陽と国土を象徴する。1979年制定。

- | | |
|--------|---|
| ① 面積 | 622km ² |
| ② 人口 | 15万6260人(2000年) |
| ③ 首都 | カストリーズ |
| ④ 主要言語 | 英語(公用語)、バトア語 |
| ⑤ 民族構成 | アフリカ系90%、ムラート(白人・黒人の混血)6%、インド系3%、ヨーロッパ系1% |
| ⑥ 宗教 | カトリック90% プロテスタント7% 英国国教会3% |
| ⑦ 通貨 | EC(東カリブ)ドル |
| ⑧ 元首 | イギリス国(女)王 |
| ⑨ その他 | 協力隊員の派遣数36人
栃木県からは1人 |

T トピックス TOPICS

すびーくいんぐりっしゅ?&はう'ふあん!

平成14年1月12日に初めての試みとして、英語しか使わずいろいろなゲーム等を体験してもらう、「すびーくいんぐりっしゅ?&はう'ふあん!」を開催した。当日参加したのは、協力していただいた県内在住の外国人等と22名の県内の中学生で、午前中は、英語のじゃんけんや英語で指示されたとおり絵を書くゲーム、英語版の間違った探しやアルファベットの書かれている紙



▲英語でアクティビティーの説明をするマイケル交流員



▲A F S 留学生指導によるアメリカのゲーム（ビーチフラッグ）

から英単語を見つけ出すゲームに奮闘し、午後は、県内の高校に留学で来ているA F S 高校生によるゲームを行った。ビーチフラッグ（卓上旗を三本立てて、一番最初に旗を取った人が勝ちというゲーム）、スタックインザマッド（海外版鬼ごっこ）、タッチラグビー（英語圏ではかなりポピュラーな簡易ラグビー）、スプーンエッグレース（卵をスプーンに乗せて落とさないようにゴールまで運ぶレース）、その他手拍子を使ってグループ分けをするゲームや2人1組で新聞紙に乗り、はみ出さずに乗れたら半分に折っていき、どのくらい小さくなるまで乗れるかを競うゲームを行った。

フランス・ヴォークリューズ県に 栃木県の高校生が出発

栃木県と友好交流を続けているフランスのヴォークリューズ県で、高校への体験通学やホームステイを行う「栃木県日仏青少年短期研修事業」で派遣される高校生の団員5名が、3月12日にフランスに向けて出発した。現地のホームステイ、高校体験通学、パリでの視察などを行い、3月25日に帰国する。〔団長：福田勉（宇都宮女子高校教諭）、団員：大澤瞳（佐野女子高校2年）、大嶋良依（宇都宮海星女子学院高校2年）、小林千絵美（宇都宮女子高校2年）矢口健太（烏山高校2年）渡辺華子（宇都宮中央女子高校2年）〕 敬称略



▲派遣される高校生と団長（TIA理事長表敬）

「先生のための国際理解教育 実践セミナー」開催

小・中学校の先生を対象とした「先生のための国際理解教育実践セミナー」が平成14年2月26日（火）・28日（木）にちぎ国際交流センターで開催され、県内計66名の先生たちが各地から参加した。

両日とも内容は同様だが、先生方の自己紹介から始まり、午前中は「参加型学習の実践方法」ということで、風船地球儀にカードに書かれた国を探してシールを貼るゲームや、写真の半分が隠されている部分の



想像して書くフォトランゲージ等のアクティビティを行ったり、また地雷に関するビデオやネパールの少女の生活を描いたビデオを見て、ビデオを用いた参加型学習へのアプローチ方法を学んだ。午後は、「英語と異文化理解のための一石二鳥プログラム」を行い、英単語を用いたアイスブレイキング、またグループごとに別れて、午前中に見たネパールの少女の一日の日課と自分たちの日課を英単語を使いながら比べたりグラフ化して話し合ってもらった。

最後に各学校等で実際に行われている国際理解プログラムの事例紹介をグループごとに別れて話し合い、実践する上で生じて

いる問題点などを模造紙に書いて発表した。

4月から「総合的な学習の時間」が実施されるということもあって、先生方は教えるときのポイントである「見て考えて実行」について学び取っていった。

◀グループ活動をする先生たち

平成13年度 栃木県海外技術研修員が帰国

平成13年6月4日に日本に入国し、10ヶ月間県内の研修機関において、それぞれの専門研修を行ってきた、今年度の海外技術研修員10名が、たくさんの思い出や習得した技術を持って母国へ帰国して行った。彼らには、今後、それぞれの国において、今まで学んできた技術を国内で伝えたり、新しい人材の育成に寄与することはもちろん、母国の発展や本県との友好の架け橋となってくれることを期待したい。



▲平成13年度海外技術研修員

情報発信 地域の国際交流案内

★2002年度外国人のための「ジェットロビジネス日本語能力テスト」

▶受験資格＝日本語を母語としない人。日本国籍でも母語が日本語でなければ受験可。▶実施日＝「聴読解テスト (JLRT)」2002年9月28日(土)「オーラルコミュニケーションテスト (JOCT)」2003年1月～3月(予定)▶実施地域＝15か国・30都市(日本国内実施地域＝東京・大阪・札幌・新潟・名古屋・福岡)▶受験申込期間＝2002年4月25日(木)～7月10日(水)(翌日消印有効)▶受験料＝「聴読解テスト (JLRT)」レベルⅠ ¥6,000 レベルⅡ ¥5,500 レベルⅢ ¥5,500「オーラルコミュニケーションテスト (JOCT)」¥9,000▶お問い合わせ・申込先＝ジェットロテスト事務局日本貿易振興会(ジェトロ)国際交流部〒105-8466東京都港区虎の門2-2-5 TEL 03-3587-1143 FAX 03-5563-2857 EMAIL＝nihongo@jetro.go.jp ホームページ <http://www.jetro.go.jp/jetrotest/>

★外国語版生活関連情報提供ホームページ開設

栃木県では、外国人のみなさんが安心して、生活できるように、必要と思われる情報を5か国語(日、英、中、ス、ポ)で提供するホームページを開設しました。各言語のホームページアドレスは以下のとおりです。

日 www.pref.tochigi.jp/kokusai/life
英 www.pref.tochigi.jp/kokusai/life/english/
中 www.pref.tochigi.jp/kokusai/life/chinese/
ス www.pref.tochigi.jp/kokusai/life/spanish/
ポ www.pref.tochigi.jp/kokusai/life/portuguese/
このホームページの内容以外で、知っているに役立つ情報や追加してほしい情報がありましたら、次のEメールアドレスまでご連絡ください。栃木県生活環境部国際交流課EMAIL kokusai@pref.tochigi.jp

★外国人労働者相談コーナー

栃木労働局では、外国人相談コーナーを設け、労働条件に関する相談をお受けしています。
給料がもらえない、残業しても手当てがもらえないなどでお困りの場合には、当コーナーへご相談ください。電話も可。
栃木労働局〒320-0845宇都宮市明保野町1-4宇都宮第二地方合同庁舎4階
TEL 028-634-9115 FAX 028-632-6585
相談日: 火曜・金曜 9:00～16:30
言語: 英語・日本語・ポルトガル語

★子どものための国際理解ホームページ「きっずあいランドに行こう!!」開設

(栃木県国際交流協会では、子どものための国際理解ホームページ「きっずあいランドに行こう!!」を開設しました。このページをみると世界のことが子どもでもわかるようになっています。ぜひご覧ください。

きっずあいランドに行こう!!のホームページアドレス
<http://tia21.or.jp/kids/>

★青年海外協力隊/日系青年ボランティア平成14年度春募集説明会

青年海外協力隊は、自己の有する技術や経験を生かして、アジア、アフリカ、中近東、大洋州および東欧諸国の国造りに協力する青年の海外ボランティア活動です。

また、日系青年ボランティアは、中南米地域における日系社会を対象に、国造りの一層の発展を支援するために優秀な技術とボランティア精神に満ちあふれた日本の青年を派遣する制度です。

募集説明会では、協力隊事業の紹介映画の上映、帰国隊員による現地での体験報告応募要領の説明、および個別相談等を行います。

青年海外協力隊春募集説明会日程

4/10	18:30-20:30	とちぎ国際交流センター
4/18	18:30-20:30	那須野が原ハーモニーホール
4/25	18:30-20:30	足利市民プラザ
5/9	18:30-20:30	小山市立生涯学習センター
5/16	18:30-20:30	とちぎ青少年センター

問い合わせ: 国際協力事業団東京国際センター TEL.03-3485-7057 または 栃木県生活環境部国際交流課 TEL.028-623-2198

★シニア海外ボランティア平成14年度春募集説明会

▶日時＝5/7 18:30-20:30 ▶場所＝とちぎ国際交流センター▶問い合わせ＝国際協力事業団青年海外協力隊シニア海外ボランティア事業係03-3406-5273

2万坪の庭園が四季折々に奏でる自然美の宴。

ご宿泊・ご宴会・ご結婚式・ご披露宴・同窓会・各種会議・ご法要等
多彩なプランをご用意して皆様のお越しをお待ち申し上げます。

緑と光に包まれた「大人の社交場」本格仏料理「オーベルジュ ジャルダン」
4/21(日)グランドオープン!

季節感あふれるメニューでグランドホテルの味の饗宴をお楽しみください。
●中華料理「北京」●日本料理「英」●本格仏料理「オーベルジュ ジャルダン」グランドオープン
JR駅ビルバセオ1F●中華料理「北京」

政府登録国際観光ホテル・日本ホテル協会正会員
UTSUNOMIYA GRAND HOTEL
宇都宮グランドホテル
TEL 0120-35-2111 (24時間受付)
〒320-0826宇都宮市西原町142 TEL028-635-2111(FAX)028-633-3666

印刷からテレビCM制作まで

必要なときに必要なだけ オンデマンド印刷機

インターネットのホームページ制作は当社へ!
株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷
〒321-0904 宇都宮市陽東5丁目9番21号
TEL 028-662-2511(代) FAX 028-662-4278
URL: <http://www.pto.co.jp/> E-mail: s@pto.co.jp

TIAライブラリー案内

(貸出のお問い合わせはTIAまで)

●ありがとうアフリカ

「アフリカ」と聞くと皆さんは難民・飢餓・貧困・アパルトヘイト等、あまりよくないイメージを思い浮かべるかもしれません。わたしたちに届くメッセージは、このようなことばかり伝えているものがほとんどです。

でもこの本を読むと今までの概念がくつがえされてしまいます。雄大で美しい自然に囲まれ、大地と共存



している姿は羨ましい限り。子供たちは、家の手伝いを一生懸命して、勉強して、自分たちの作ったおもちゃで遊んでいます。日本の子供たちと同じように幸せに暮らしています。工業化され、先端技術に溺れている私たちよりも大自然を愛し共に生きていこうとする姿は、私たちも見習わなくてはならないように思います。

「アフリカ」には、初めに述べたようにさまざまな問題もあるのも事実です。このような問題に直面する苦しみと、同じ時代を生きる者としての痛みと、そして本当の意味での心の豊かさとは何かを、この本を通して感じていただければ幸いです。

(チロンボ・ンゴイ著/ほんの木社発行)

●ももこの世界あっちこちめぐり

この本の作者、さくらももこさんといえば、おなじみ「ちびまるこちゃん」を思い出す。独特のキャラクターが登場し、毎日の暮らしのなかで見落としてしまいがちな問題や疑問を、ユーモアのある視点で表現している。

この作者の旅はまさに珍道中！出発の日からすでにご主人の腹痛に悩まされているが、作者のセンスで楽しく思えるから不・思・議。



世界各地で巻き起こったハプニングの数々・素晴らしい出会いをイラストやカラー写真を交えながら紹介する爆笑旅行記。この本を読んで、海外旅行のちょっと違った楽しみ方を味わおう。(さくらももこ著/集英社発行)

次の方から財団法人栃木県国際交流協会に寄付金が贈呈されました。
ご趣旨を十分に踏まえ、とちぎ国際交流センターの利用促進や国際交流事業に活用させていただきます。

1 青木 勲様

平成14年1月24日

留学生交流功労者文部科学大臣表彰の受章記念として(当協会基本財産に受入)

2 宇都宮西ロータリークラブ

(会長 岡川光佑)様

平成14年2月7日

宇都宮西ロータリークラブ創立40周年記念として(当センターの備品整備)

TIA日誌

2002年1月1日～2002年2月28日

- 1/8 海外技術研修員定例ミーティング
県費留学生ミーティング(センター)
- 1/12 すぴーくいんぐりっしゅ&はう' あふん
[海外生活模擬体験](センター)
- 1/13 第2回国連英語検定二次試験(センター)
- 1/21 「TIA ニュースやあ!on TV」(子ども編)放送
(とちぎテレビ放映)
- 1/21 浙江省国際交流実務考察団受入(～27日)
- 1/25 フランス派遣高校生理事長表敬・第1回研修会(センター)
- 1/26 キッズ・インターナショナル・クラブ(センター)
クラブリセ第4回ミーティング(センター)
- 2/1 南河内第二中学校生徒職場体験学習(センター)
県費留学生ミーティング(センター)
- 2/4 南米移住者子弟短期研修生受入(～18日)
- 2/5 海外技術研修員定例ミーティング(センター)
- 2/8 海外技術研修員・南米短期研修生等スキー教室(日光・～9日)
- 2/20 フランス派遣高校生第2回研修会(センター)
- 2/23 青年海外協力隊留守家族懇談会(センター)
- 2/24 青年海外協力隊帰国隊員報告会
- 2/26 先生のための第1回国際理解教育実践セミナー(センター)
- 2/28 先生のための第2回国際理解教育実践セミナー(センター)

TIAニュースやあ!

これまで隔月で発行してきましたが、平成14年度からはインターネットの普及に合わせ、タイムリーな情報はTIAホームページで提供することとし、年4回の発行となりました。内容については、これまで以上に充実させてまいりますので引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。

<新規賛助会員の方々>

個人：ポール・バージス様、
菊池幸子様、張眞伊様

～ご入会、ありがとうございます～

TIA賛助会員募集中!

賛助会員になりますと、TIAの機関紙、各種刊行物、催事情報等が受けられます。またテレビ方式変換ビデオ(海外→日本、日本→海外)をご利用できます。その他会員証の提示により、指定店での割引等の特典もあります。年会費は個人3,000円、団体10,000円、法人30,000円。
※賛助会費と出捐金の運用益は、TIAの様々な事業に使われており、地域の国際化のために役立っています。

※財団法人栃木県国際交流協会は、特定公益増進法人(寄附金の損金算入等の課税特別措置)の認定を受けています。当協会の事業にご賛同くださる各企業、団体等からのご出捐をお願いいたします。

TIAご案内図

編集・発行 財団法人栃木県国際交流協会
住所 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
TEL 028-621-0777 (代表) 028-627-3399 (相談専用)
FAX 028-621-0951
業務時間 8:30～17:15
休館日/日曜・月曜・祝祭日及び12月29日から1月3日